



Takahito Tsuboi

坪井孝仁 議員

Q・自転車事故の防止対策は

A・町の広報やチラシで啓発に努める

A 総務部長
平成25年に兵庫県で小学生が自転車で女性をはね、被害者が意識不明となり、神戸地裁が保護者に9500万円の命令を下した。これを契機に兵庫県、大阪府、滋賀県などで、自転車利用者による損害賠償保険の加入を義務化する動きが進んだと聞いています。当面は、愛知県や他の市町村の動向を注視しつつ、自転車教室や交通

Q 近年、社会問題にもなっている自転車事故による高額賠償を踏まえて、兵庫県、大阪府、滋賀県では自転車保険の加入が義務付けられている。また、愛知県多市では、県内で初めて「自転車の安心利用に関する条例」が制定されている。豊山町では保険加入の義務化や安心利用に関する条例は考えているか。



▲整備予定の大山川堤防道路

Q 大山川堤防道路の整備事業において、自転車の利用環境にあった整備を予定しているか。

A 産業建設部長
計画している遊歩道の幅員が3メートル程度であるため、歩行者と自転車を分離はしない。相当のスピードで走行可能なロードサイクルなどは、車道を想定している。あくまでも、ゆったりと散策する歩行者・自転車の利用を想定し整備する考えである。



Q・ブルーインパルスの展示飛行について町は

A・同意していない

宮城県松島基地のブルーインパルスの展示飛行は、全国各地からファンが集まるほどである。一方、合計6回、8機も墜落等の事故を起こしており、危険である。

件のもとで運用されている。このため、小牧基地が最大限の安全への配慮をすべきと考え、申し入れや要望活動をしている。

今後も、周辺2市1町で連携していく。

Q 2006年1月17日に、春日井市、小牧市、豊山町の2市1町が共同で、当時の防衛庁と防衛施設庁に対し、他基地所属の自衛隊機による定期的業務以外の利用がないよう要望している。

また、2年前、2市1町の首長が小牧基地に対し、展示飛行に反対の申し入れをしている。

この姿勢に変わりはなく。

A 産業建設部長

県営名古屋空港は民間航空機と自衛隊機が利用する空港であり、人口が密集する市街地に立地する特殊な条

Q 防衛省、航空自衛隊小牧基地に対し、小牧市や豊山町は特に反対していないと理解している。今年もブルーインパルスの展示飛行が行われたが、改めて反対の申し入れをすべきではないか。

また、昨年・今年のオープンベースの小牧基地からの説明の際にも、ブルーインパルスの

A 産業建設部長

平成27年の航空祭での展示飛行に際し、2市1町で小牧基地司令に対し、計画を中止するよう直接申し入れを行った。

また、昨年・今年のオープンベースの小牧基地からの説明の際にも、ブルーインパルスの

展示飛行に関しては、町の姿勢に変わりはないと伝えている。



▲ブルーインパルス展示飛行



Miyuki Iwamura

岩村みゆき 議員

Q・次期学習指導要領は。教員の多忙化解消の対策は

A・県の多忙化解消プランを受け、検討する

Q 学習指導要領は、小学校が平成32年度、中学校が平成33年度より改定される。どのような改定となるのか。

A 教育次長
5・6年生に英語が正式な教科として新設される。5・6年生は週2時間、3・4年生は週1時間、英語の授業が増設される。

中学校では、選挙年齢が18歳に引き下げられたのを受けて、主権者教育の充実が求められている。

Q 英語の授業が増えるが、体制の強化はどうか。

A 教育次長
原則、担任が指導することから、全ての教師の技量の向上が求められる。愛知県や西春日井地区で研修会が開催される。

また、町教育委員会独自の研修会や、新教材、外部人材の活用などの整備を検討していく。

Q 本町教員の多忙化の実態はどうか。要因と対策は。

A 教育次長
月に80時間の残業時間を超えている教員は、小学校59人中8人、中学校が27人中7人であった。要因として「部活動指導」や「学校・学級事務の多さ」を挙げている。対策は、愛知県教育委員会から3月末に多忙化解消プランが提示される。それを受けて、検討を行う。

Q 今年度と昨年度の町内事故の発生件数は。

A 総務部長
28年は189件、昨年と比べ26件の増。物損事故は771件で82件の増であった。

Q 通学路へのカラー塗装の要望があったと思うが、どのように協議をしたのか。

A 教育次長
今年度と昨年度の町内事故の発生件数は。

Q・通学路にカラー塗装を

A・交通量等の状況から出来なかつた

Q 今年度と昨年度の町内事故の発生件数は。

A 総務部長
28年は189件、昨年と比べ26件の増。物損事故は771件で82件の増であった。

Q 通学路へのカラー塗装の要望があったと思うが、どのように協議をしたのか。

A 教育次長
今年度と昨年度の町内事故の発生件数は。

A 教育次長
教育委員会事務局と建設課において情報交換は行つたが、当時の通過交通量等の状況を考慮し、工事には至らなかった。



▲どこの通学路もカラー塗装に



Q・住民主体サロン活動の活性化を

A・積極的に支援していく

Q サロン登録サークル数と構成人員は。

A 生活福祉部長
3サークル(①青山上東・上西地区②町全体対象③伊勢山地区)ある。それぞれ平均で①青山上東・上西地区は男性6名、女性11名②町全体サークルは男性1名、女性27名③伊勢山地区は男性16名が活動

Q 加入サークルを増やす考えは。

A 生活福祉部長
引きこもりや閉じこもりの解消に繋がっていくことを目的としているので、町内の各地域にたくさんできることを目指している。

Q 当町の社会福祉協議会ホームページの内容を見やすく、検索しやすくする

どの工夫をしては。

A 生活福祉部長
サロン活動のそ野を広げるためには、ホームページで紹介するのは有効と思う。先進的な活動をしている市町を参考に社会福祉協議会と連携を図りながら、ホームページ掲載について検討する。

Q 各サークルの世話人との交流会など開催しては。

A 生活福祉部長
更なるサロン活動の充実を図ることを目的に、交流会を6月頃に開催する予定である。

Q 世話人のレベルアップ施策は。

A 生活福祉部長
出来る範囲内で役割を担っていくことが喜びとなり、生きがい

となっている。また、役割を果たすことで社会参加への一歩にも繋がっていくと思う。参加者に役割を分担し充実感を感してもらえる様に工夫する。社会福祉協議会と連携して、住民主体のサロン活動を積極的に支援していきたい。



▲なごやかな地域サロン



Shiro Oguchi

大口司郎 議員

3月定例会

質疑・討論

トピックス

一般質問

追跡

Q・第4次総合計画・後期基本計画および都市計画マスタープランは

A・これまで通りの姿勢を継続していく

Q 大型商業施設南側の広域交流拠点

は町内外から多くの人が集うところとして、町道の号線の計画が整備されつつある。すでに多くの農地が駐車場化されているが、今後どのように開発を進めていくのか。

A 産業建設部長

都市計画マスタープランでは、中道地区を大規模集客施設にぎわいを創設するための支援施設やアクセス道路等の整備を立体的に行い、広域交流拠点の充実を計る。

現在進めている町道9号線の整備は、中道地区のアクセス道路に位置づけられている。この道路が出来る事により、既存の大規模集客施設と一体化した開発が期待できる。

Q 神明公園を核とする地域には、グ

ラウンド・プール・保育園また、養護老人ホーム・グループホーム等々の公共施設の建設を考

えているか。この地域は、先端産業誘致を検討しているのではないか。

A 産業建設部長

神明公園周辺地域において、公共益的な土地利用について検討したことはない。土地利用構想の中で神明地域を先端産業振興拠点を誘導する地域としているが、現在のところ具体的な動きとなっていない。

Q 今後の開発行為は前向きに行う

のか。

A 産業建設部長

これまで空港機能の変更に対応した土地利用を進めてきた結果として旧国際線ターミナルを大規模集客施設に、旧貨物ターミナルが新型旅客機最終組み立て工場になった。今後は都市計画マスタープランに基づく調和のとれた開発であれば、これまで通りの姿勢を継続していく。

Q・障害者福祉サービスの訪問入浴は

A・利用回数を検討する

Q 当町は他市町と比較すると訪問入浴の回数が少ないが、その理由と今後の対応について尋ねる。

平成19年4月からは地域生活支援事業として、サービスを行なっている。

A 生活福祉部長

在宅入浴サービスは、平成13年から在宅障害者等入浴者派遣事業実施要綱に基づき、月2回以内として実施していた。

今後は県内自治体の実施状況及び利用者の要望等を確認し、利用回数を検討する。



▲開発が待たれる神明公園周辺



Q・インフラが教える合併の必要性

A・現状で考えうる災害に対応できる

A 総務部長
清須市である。

Q 所轄「警察署」は、

A 総務部長
名古屋市である。

Q 本町関連・関係機関の次なる施設の、「所在・自治体名」を尋ねる。所得税徴収所轄「税務署」は。

近年の本町フリーズは「小さくてキラリと輝くまち」にぎわいとやすらぎのアーバン・レジッド」他。しかし、観念論からは何も生まれえない。以下、本町の実態を確認すると同時に合併判断のより所になることを願って問題を提起する。

大都市隣接の地でありながら、本町政策は結果として基幹インフラ施設等の無い、まれな自治体を形成した。

役場より至近の「公立病院」は。

A 総務部長
小牧市である。

Q 以下施設をまとめて伺う。

Q 「休日急病診療所」「老人ホーム等」「郵便業務」「中央局」「消防・救急」業務

上下水道供給の「浄水場」

汚水・し尿「下水処理場」「可燃・不燃・粗大等の」「ミ」処理場」は。

A 総務部長
いずれも、北名古屋市に所在する。

Q これらインフラは平時・災害時を問わず町機能の生命線である。遠からず来るのであろう大震災時を例に伺う。

対応、復旧は施設周辺よりなされる。係る状況



▲西春日井広域事務組合東消防署(北名古屋市)

下にあつて、本町の土木・建設を含む現実的な対応力は。

自力復旧・復興に対する裏付けある「対処能力」力量を尋ねる。

A 総務部長
休日急病診療所・

消防・上下水道・「ミ」処理は、事務組合の構成市

町になつていて、他の構成市と同等の対応ができる。

土木・建設の対応は町内業者3社と協定をしている。それ以外にも豊山町地域防災計画の中で定めてある。考えうる最大規模の災害に対応できるものと考えている。

議員研修

追跡 どうなったあの質問

平成28年6月議会の質問を追跡した

輪之内町で学ぶ

2月2日に常任委員会(総務文教・福祉建設)で岐阜県安八郡輪之内町へ行政視察に出向いた。

総務文教委員会は、アレルギーチェックシステムを調査するため、大藪小学校を訪問した。輪之内町は給食アレルギー対応献立情報管理システムを全国で初めて採用した。保護者・給食管理者・先生方の作業負担等について伺った。

福祉建設委員会は婚活の町宣言と、観光アプリについて学んだ。

婚活の町宣言をして、輪之内町・社会福祉協議会・商工会は3者のチームワーク、アフターフォローを考え取組んでいる。また観光アプリは試行錯誤の繰り返しで、町へ人を呼び込む難しさを思い知らされた。



議会用語解説

教えて!? 地空人く〜ん 第8回

政務活動費とは



議員の調査研究などのための必要経費だよ〜ん。豊山町は無いよ。

質問

まち・ひと・しごと創生総合戦略が発表された。

総合戦略の目標達成のための新たな事業は検討しているか。

答弁

本町の魅力をPRするプロモーションビデオを制作しケーブルテレビなどで魅力発信する。豊山タウンバスの運行位置情報システムを導入する。あわせてWi-Fi環境を整備する。

どうなった

バス停にWi-Fi表示シールと運行位置情報システム用QRコードシールが付いた。



翔びたて豊山っ子!



次は優勝をめざすぞ! 母子ソフトボール大会

小塚康介

ぼく達は、ふれあい広場Bというチームで大会に参加することになりました。

練習は伊せ山グラウンドで、何回も行いました。学校も学年もちがうけど練習は楽しく、段々仲良くなってきました。

大会は豊山グラウンドで行いました。今年はキャプテンをまかされました。低学年の子達が、きんちょうしないうように、大きな声を出し、はげました。

自分も大きい学年なので、がんばらないと思って力が入りました。

ふれあい広場Bは準ゆう勝することができました。

来年もみんなで力をあわせ、今度はゆう勝をめざしたいです。

たのしいソフトボール

坂口依生

ぼくは2年生からふれあい広場のソフトボールをしています。ソフトボールは楽しいです。去年のソフトボール大会で、はじめてせばんごう12番で出場しました。ポジションはライトです。

ぼくの兄の由空くんがピッチャーでみごとじゅんゆうしようしました。れんしゅうは1か月に2回あります。ときどきしいもします。

これからもいっぱいれんしゅうして、ことは、ソフトボール大会でフル出場して、ゆうしようしたいです。



春夏秋冬



雨の日、社会実験の名古屋市営バスに乗車するため社教センター北の停留所にいた。

数日後、最終タウンバスを待つて青山江川の暗闇のバス停に立っていた。いずれも新体験。ちよっぴり不安ながら、ちよっぴり冒険の気分であった。些細なことでも新しい体験は、心を動かす。これからも日常生活で心ときめかすことに、臆せずチャレンジしていきたいと思っている。

「議会だより140号」も委員5人の頑張りで完成した。寄稿して下さった小学生お二人に感謝。議会と皆様を繋ぐ手段として議会だよりをもっと読んで頂けるように、編集技術を向上させたい。

(M・A)

表紙のコメント

学校の異学年交流で、6年生が1年生の絵本の読み聞かせを行っています。

議会の傍聴に来てください

次回定例会の予定

6月5日(月) 開会・議案説明

6月12日(月) 一般質問

6月13日(火) 議案質疑

6月14日(水) 福祉建設委員会

6月15日(木) 総務文教委員会

6月16日(金) 討論・採決・閉会

開始時間は午前9時30分から

議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

(委員会についてはスペースの都合上4名までとさせていただきます)

いただきます)

寄付行為の禁止

議員はお祭りへの寄付や町内会の催し物へ差し入れることを禁止されています。

有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いします。

議会広報編集委員

委員長 ▲栗田昌子

副委員長 ▼山本亮介

委員 ▼安藤春一

委員 ▼岩村みゆき

委員 ▼岡島政信

